

# 福島駅前通り景観まちづくり協定 修景整備ガイドライン

- 地域のみなさんが協力して魅力ある駅前通りの街なみをつくりましょう。
- 建物の外壁や屋根などの素材や色調などをそろえて統一感ある街なみをつくりましょう。
- 敷地の緑化などをおこないうるおいある街なみをつくりましょう。

## 全体イメージ「レトロモダンを基調とした街なみの形成」

### ・遠景(建物最大高さの水平ライン)

屋上に設ける塔屋、建築設備は通りから直接見えないようにするか、街なみや建築物と調和した目隠しを設置し、一体的なデザインになるように努めましょう。

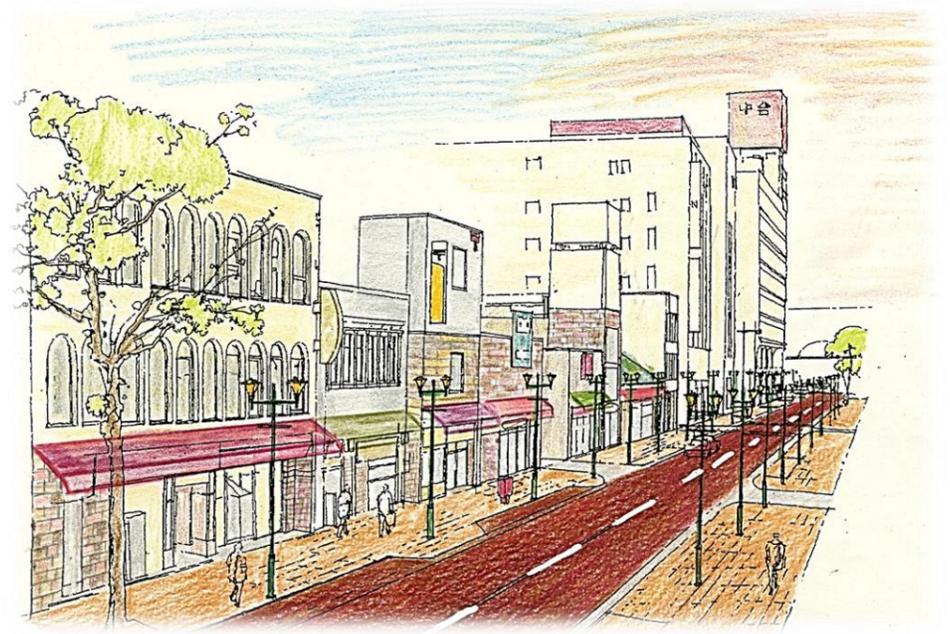
新たに建築物を建築する際は、周辺の建築物から突出しない高さになるように努めましょう。

### ・中景(地上2階以上、10m程度まで)

建物の壁面は、落ち着いた色彩の自然素材調の材料やレンガ調の材料を使用するように努めましょう。

看板は、必要最小限とし、できる限り集約し、ケバケバしい色彩は避けるとともに、通り景観の見通しの向上に努めましょう。

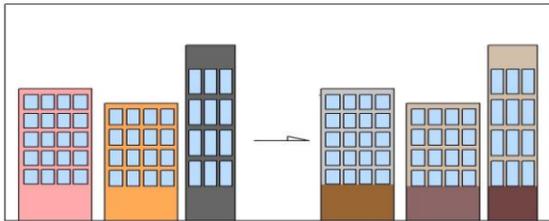
レトロモダンとは  
古くて懐かしさの中に洗練された意匠が感じられる様を意味します



### ・近景(地上1階部分：約3.5m程度) 人と密接に関係する空間であり「街の賑わい」や「おもてなし」を表現します

#### 1-外壁

クリーム・ベージュ・灰色・茶系など落ち着いた色彩とし、**道路に面した部分にアクセントとしてレンガを使用する**など、周囲の景観や街なみとの調和に努めましょう。



#### 2-付帯構造物等

オーニングテント等を設け賑わい空間を演出するように努めましょう。



#### 3-壁面位置の調和

建築物は、壁面の位置を周辺の建物と揃え、同時に、オープンスペースにはプランターや休憩施設を設け、**ふれあいやおもてなしの場**として開放するように努めましょう。



#### 4-店舗ファサード(正面外観)

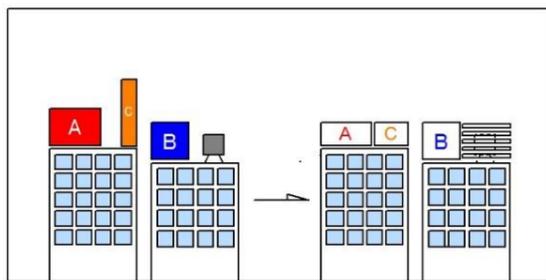
**レンガをアクセント**に用いつつ、ガラス張りとし、内部の賑わいが見えるなど、**ウィンドウショッピングが楽しめる**ように努めましょう



## ・看板、サイン

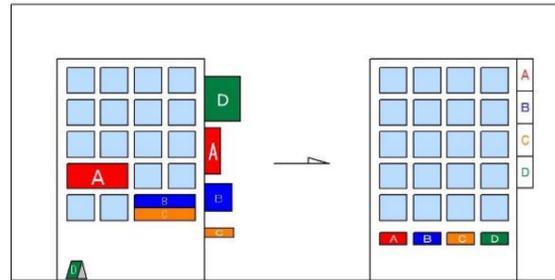
### 1-大きさ・数量の最小化

看板は、大きさ、数ともに必要最小限とすることに努めましょう。



### 2-設置位置の統一

看板の設置場所・位置・高さ等については統一を図り、煩雑化を防ぐように努めましょう。



### 3-意匠・形態の統一

建物に平行な切り文字タイプの看板や壁面から持ち出す**レリーフ型看板の導入**に努め、分かりやす表現にするよう配慮しましょう。



### 4-色彩

周辺の街なみとの調和に配慮し、際立って華やかな色彩や、ネオンサイン等の発光する広告物は、使用を控え**風致の維持**に努めましょう。

